

世界の名作シリーズ①

ヨーロッパ映画の巨匠たち

2008.10.8(水)～17(金)

ルキーノ・ヴィスコンティ、ミケランジェロ・アントニオーニ、
アンドレイ・タルコフスキー、ジャン＝リュック・ゴダール、
フェデリコ・フェリーニ、テオ・アンゲロプロス、リリアーナ・カヴァーニ



10.4(土)～7(火)

10.18(土)～22(水)



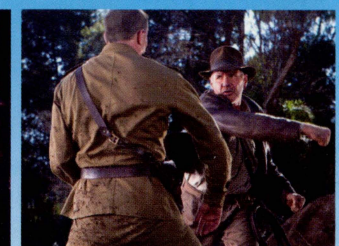
新文芸坐
スペシャルウィーク
内田けんじ監督
特集
運命じゃない人



アフター



ザ・マジックアワー



インディ・ジョーンズ
クリスタル・スカルの王国

運命じゃない人
アフタースクール
10:00 / 14:00 / 18:00
12:05 / 16:05 / 20:05 (終映21:45)

トークショウゲストとして、内田けんじ監督に交渉中です。トークショウが決まった日は時間変更があります。何卒ご了承ください。

《ご入場料金》一般1300円、学生1200円、友の会・シニア・身障者1000円、ラスト1本800円／前売券1100円(10/3(金)まで販売)

〈新文芸坐友の会 スペシャルウィーク〉

新文芸坐友の会会員の入場ポイントが2ポイントになります！

新文芸坐友の会は、入会金2000円で1年間有効(更新料1000円)の会員制割引システムです。
入会時にご招待券1枚プレゼント、ご入場料金の割引、スケジュールや割引券の郵送などの特典がございます。また
会員証がポイントカードになっており、有料入場ごとに1ポイントずつ加算され、10ポイントで1回無料でご入場
いただけます。当番組のように“スペシャルウィーク”と題した番組は、2ポイント加算いたします。

10/8 (水)	ルキーノ・ヴィスコンティ	山猫(完全復元版) ※ラスト1本割引はございません	9:30 / 12:50 / 16:10 / 19:30 (終映22:40)
9 (木)	アンドレイ・タルコフスキー アンドレイ・タルコフスキー	僕の村は戦場だった 惑星ソラリス	12:50 / 17:50 9:50 / 14:50 / 19:50 (終映22:35)
10 (金)	ジャン＝リュック・ゴダール ジャン＝リュック・ゴダール	はなればなれに ウィークエンド	10:50 / 14:50 / 18:45 12:50 / 16:50 / 20:45 (終映22:30)
11 (土)	ルキーノ・ヴィスコンティ	ルートヴィヒ(完全復元版) ※ラスト1本割引はございません	9:20 / 13:45 / 18:10 (終映22:25)
12 (日)	ミケランジェロ・アントニオーニ ルキーノ・ヴィスコンティ	赤い砂漠 イノセント(完全復元&無修正版) R-15	9:30 / 13:55 / 18:20 11:40 / 16:05 / 20:30 (終映22:35)
13 (月)	リリアーナ・カヴァーニ リリアーナ・カヴァーニ	ルー・サラメ 善悪の彼岸(ノーカット版) R-18 愛の嵐(ノーカット完全版)	12:45 / 17:30 10:30 / 15:15 / 20:00 (終映22:00)
14 (火)	テオ・アンゲロプロス	旅芸人の記録 ※ラスト1本割引はございません	10:00 / 14:15 / 18:30 (終映22:30)
15 (水)	フェデリコ・フェリーニ フェデリコ・フェリーニ	女の都 甘い生活	10:25 / 16:20 13:10 / 19:05 (終映22:00)
16 (木)	テオ・アンゲロプロス テオ・アンゲロプロス	シテール島への船出 霧の中の風景	12:40 / 17:45 10:20 / 15:25 / 20:30 (終映22:35)
17 (金)	アンドレイ・タルコフスキー アンドレイ・タルコフスキー	ノスタルジア サクリフェイス	12:30 / 17:35 9:45 / 14:55 / 20:00 (終映22:30)

《ご入場料金》一般1300円、学生1200円、友の会・シニア・身障者1000円、ラスト1本800円
前売1回券1100円(10/7(火)まで販売)、3回券3000円(10/12(日)まで販売)

10/18 ~ 22 (土) (水)	インディ・ジョーンズ クリスタル・スカルの王国 ザ・マジックアワー	12:25 / 17:25 9:55 / 14:55 / 19:55 (終映22:10)
-----------------------	--------------------------------------	---

《ご入場料金》一般1300円、学生1200円、友の会・シニア・身障者1000円、ラスト1本800円／前売券1100円(10/17(金)まで販売)

新文芸坐は2本立て!!

1枚のチケットで、2本の映画を続けてご覧いただけます。
(長編作品は1本立てで上映の場合もございます。)

- ◆上映開始30分以降の途中入場はご遠慮ください。
- ◆退出後の再入場はできません。
- ◆上映中は携帯電話・PHS等のスイッチはお切りください。

《新文芸坐友の会 会員募集のお知らせ》

新文芸坐では、友の会会員を随時募集しております。お申し込みは受付にて承ります。
特典① 入会時にご招待券を1枚プレゼント(特別興行・オールナイトにはご利用できません)。
特典② ご入場料金が割引になります。
特典③ 有料入場ごとに会員証に1ポイント(オールナイトは2ポイント)加算され、10ポイントで
ご招待券を1枚プレゼント。
特典④ 毎月スケジュール表を郵送いたします。
特典⑤ 毎月「ファミリー券(ご本人以外に3名様まで友の会割引)」を郵送いたします。
◆入会金2000円(1年間有効) ◆会員証の譲渡及び貸与はできません。
◆更新料1000円(要 会員証。ポイントは繰り越され、さらに1ポイント加算。)



感動はスクリーンから

新文芸坐
MARUHAN
豊島区東池袋1-43-5 マルハン池袋ビル3F
池袋東口徒歩3分 TEL:03-3971-9422
http://www.shin-bungeiza.com

山猫<完全復元版>

IL GATTOPARDO / THE LEOPARD (1963・伊=仏/クレストインターナショナル) 監督:L・ヴィスコンティ 出演:バート・ランカスター、アラン・ドロン、クラウディア・カルディナーレ



■1860年、近代国家への変革期のイタリア。貴族社会の終焉を感じつつも、優雅な生活をおくるシチリアの公爵家を描く。修復作業を経て鮮やかに蘇ったイタリア語オリジナル版。★カンヌ映画祭 グランプリ

僕の村は戦場だった

IVANOVO DETSTVO / IVAN'S CHILDHOOD (1962・ソ連/ロシア映画社) 白黒 監督:A・タルコフスキー 出演:ニコライ・ブルリャーエフ、ワレンチン・ズブコフ



■短編小説を映画化した長編処女作。第二次世界大戦中のソ連。ドイツ軍に家族を殺された少年イワンは単身、危険をおかして敵陣の偵察行動に身を投じるが……。

★ヴェネチア映画祭金獅子賞 ★サンフランシスコ映画祭監督賞

はなればなれに

BANDE A PART / BAND OF OUTSIDERS (1964・仏/フランス映画社) 白黒 監督:J=L・ゴダール 出演:アンナ・カリーナ、サミー・フレイ、クロード・ブラッスール



■『勝手にしやがれ』の続編にして『狂乱ピエロ』の前編といえる、ヌーヴェル・ヴァーグ絶頂期の長編第7作。即興演出が冴え渡る、コメディ・タッチの犯罪ミステリー(?)。永らく公開されていなかった幻の傑作。

ルートヴィヒ<完全復元版>

LUDWIG (1972・伊=西独=仏/クレストインターナショナル) LUDWIG: THE MAD KING OF BAVARIA 監督:L・ヴィスコンティ 出演:ヘルムート・バーガー、ロミー・シュナイダー、トレヴァー・ハワード



■40歳で謎の死を遂げた19世紀のバイエルン国王ルートヴィヒ二世の人物像に迫る。公開当時、やむなく1時間カットされたが、80年にスタッフによって脚本に基づき復元された。★芸術祭優秀賞 ★キネ旬2位 ★映画芸術6位

赤い砂漠

IL DESERTO ROSSO / THE RED DESERT (1964・伊=仏/ザジフィルムズ) 監督:M・アントニオーニ 出演:モニカ・ヴィッチェリ、リチャード・ハリス



■ある人妻の愛の不安と孤独を描いた初のカラー作品。自動車事故に遭って以来、夫との関係も疎遠になった妻の不可解な言動を、アントニオーニならではの“褪めた”描写で描く。★ヴェネチア映画祭金獅子賞、他 ★映画芸術7位 ★キネ旬8位

ルー・サロメ 善悪の彼岸

AL DI LA DEL BENE E DEL MALE BEYOND GOOD AND EVIL (1977・伊=仏=西独/彩プロ) 監督:L・カヴァーニ 出演:ドミニク・サンダ、エルランド・ヨセフソン、ロバート・パウエル



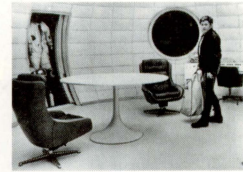
■幻想と退廃が渦巻く19世紀末のヨーロッパ。哲学者ニーチェと、その友人パウル・レーが出会った、類まれな知性と美貌を兼ね備えた女流作家ルー・サロメ。彼らが生活を共にした時期を描く。初公開時の英語版より約10分長いイタリア語版。

★ルキーノ・ヴィスコンティ(Luchino Visconti/伊/1906~76) 貴族の家系に生まれ、『夏』(54)以降、貴族や上流社会を舞台とした重厚で耽美的な作品を手がけた。カンヌ最高賞(グランプリ)、ヴェネチア金獅子賞受賞。71年、業績に対しカンヌ映画祭25周年記念賞が贈られた。

★アンドレイ・タルコフスキー(Andrei Tarkovsky/露/1932~86) 初長編『僕の村は戦場だった』がヴェネチア金獅子賞に輝き、国際的な名声を得るも、ソ連国内で自由な創作活動ができず、82年イタリアへ渡り後に亡命宣言。わずか長編7作を残し、ガンのため54歳の若さでパリで没した。

惑星ソラリス

SOLYARIS / SOLARIS (1972・ソ連/ロシア映画社) 監督:A・タルコフスキー 出演:ナタリア・ボンダルチュク、ドナータス・パニオニス



■SF小説『ソラリスの陽のもとに』の映画化。理性を持った有機体と推測される海におおわれた惑星ソラリス軌道上の宇宙ステーションを舞台にした、幻想的かつ哲学的傑作。

★カンヌ映画祭審査員特別賞 ★映画芸術1位 ★キネ旬5位

ウィークエンド

WEEK-END / WEEKEND (1967・仏=伊/フランス映画社) 監督:J=L・ゴダール 出演:ミレーユ・ダルク、ジャン・ヤンス、ジャン=ピエール・レオー、アンヌ・ヴィアゼムスキー



■ゴダールが政治的映画製作活動に移行する転換期に手がけた、不条理な文明批判映画。週末を過ごすため田舎へ向かうブルジョワ夫妻が遭遇する悪夢の数々……。★映画芸術1位 ★キネ旬4位

★ジャン=リュック・ゴダール(Jean-Luc Godard/仏/1930~) 59年の初長編『勝手にしやがれ』がベルリン映画祭監督賞に輝き一躍“ヌーヴェル・ヴァーグ”を代表する監督となる。ヴェネチア、ベルリンを制し、2007年にはヨーロッパ映画賞で功労賞を受賞。

★ミケランジェロ・アントニオーニ(Michelangelo Antonioni/伊/1912~2007) “愛の不毛”をテーマに数々の傑作を放つ。ヴェネチア、カンヌ、ベルリンの三大映画祭で最高賞を獲得。82年、業績に対しカンヌ映画祭35年記念賞、94年アカデミー名誉賞受賞。★リリアーナ・カヴァーニ(Liliana Cavani/伊/1933~) 73年、カンヌ映画祭に出品された『ミラレパ』、続く『愛の嵐』で国際的な名声を得る。次々と大胆なテーマに挑み続ける才媛。

イノセント<完全復元&無修正版>

L'INNOCENTE / THE INNOCENT (1976・伊=仏/クレストインターナショナル) 監督:L・ヴィスコンティ 出演:ジャンカルロ・ジャンニーニ、ラウラ・アントネッリ、ジェニファー・オニール



■19世紀末のローマ社交界。美しく貞淑な妻がいながら、伯爵夫人と愛人関係にある貴族の、放蕩と情欲の顛末。病軀をおして手がけたヴィスコンティ、入魂の遺作。★キネ旬4位 ★映画芸術6位

愛の嵐<ノーカット完全版>

IL PORTIERE DI NOTTE THE NIGHT PORTER (1973・伊=米/彩プロ) 監督:L・カヴァーニ 出演:ダーク・ボガード、シャーロット・ランプリング



■ホテルの夜間フロント係が、かつて彼がナチ将校として収容所で弄んだユダヤ人女性と再会、再び倒錯した愛に溺れる……。背徳の愛を描き、世界中でセンセーショナルな話題を巻き起こした問題作。★キネ旬2位 ★映画芸術2位

旅芸人の記録

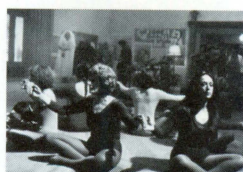
O THIASOS / THE TRAVELLING PLAYERS (1975・ギリシャ/フランス映画社) 監督:T・アンゲロプロス 出演:エヴァ・コタマニドゥ、ペトロス・ザルカディス



■12人の旅芸人一座を通して、圧制、占領、動乱に揺れた1939~52年のギリシャの歴史を浮き彫りにする。革命前の軍事政権下で4年の歳月を費やした壮大な叙事詩。★カンヌ映画祭国際批評家賞 ★芸術祭大賞 ★キネ旬1位 ★映画芸術2位

女之都

LA CITTA DELLE DONNE / CITY OF WOMEN (1980・伊=仏/ザジフィルムズ) 監督:F・フェリーニ 出演:マルチェロ・マストロヤンニ、アンナ・ブルクナル、バーニス・ステガーズ



■同乗した美女を口説こうと列車を降りた男が迷い込んだのは……!? 盟友マストロヤンニ、17年ぶり主演で総勢2663人の女性が登場する、贅を凝らしたフェリーニ超大作。★カンヌ映画祭特別招待作品

シテール島への船出

TAXIDI STA KITHIRA / VOYAGE TO CYTHEREA (1984・ギリシャ=伊=英=西独/フランス映画社) 監督:T・アンゲロプロス 出演:ジュリオ・ブロージ、デスピナ・ゲルラヌー



■初めて現代を舞台にした4年ぶりの劇映画。映画監督と、亡命先のソ連から32年ぶりに帰国するその父をめぐり、現実の世界とイマジネーションが交錯する抒情に満ちた幻想的な作品。★カンヌ映画祭脚本・国際批評家賞 ★映画芸術4位

ノスタルジア

NOSTALGIYA / NOSTALGIHA (1983・伊=仏/ザジフィルムズ) 監督:A・タルコフスキー 出演:オレグ・ヤンコフスキー、エルランド・ヨセフソン



■イタリアを旅するロシア人の詩人を主人公に、過去や祖国、失っていくものへの想いを描く。タルコフスキーがロシア(当時はソ連)を離れ手がけた作品。★カンヌ映画祭創造大賞、他 ★映画芸術3位 ★キネ旬8位

運命じゃない人

(2004/クロックワークス) [監・脚]内田けんじ [出]中村靖日、霧島れいか、山中聡、山下規介、板谷由夏



■平凡で気弱なサラリーマンを主人公に、5人の男女が繰り広げる運命の一夜。緻密に計算されたシナリオで各映画賞の脚本賞を総なめにした、内田けんじ劇場用初監督作品。★カンヌ映画祭 フランス作家協会賞(脚本賞)、他 ★キネ旬5位・脚本賞 ★毎日映画コンクール 脚本賞、他

インディ・ジョーンズ クリスタル・スカルの王国

INDIANA JONES AND THE KINGDOM OF THE CRYSTAL SKULL (2008・米/パラマウント) [製]ジョージ・ルーカス [監]スティーブン・スピルバーグ [出]ハリソン・フォード、ケイト・ブランシェット



■シリーズ前作から19年、史上最高のアドベンチャー・ヒーローが、帰って来た! 旧ソ連が台頭する冷戦時代を背景にした、古代の遺物“クリスタル・スカル”をめぐるノンストップ・アクション。

★テオ・アンゲロプロス(Theo Angelopoulos/ギリシャ/1935~) 政情不安定な時代から映画製作を始め『旅芸人の記録』で国際的に評価される。これまでにヴェネチア金獅子賞、カンヌ映画祭最高賞(パルム・ドール)受賞。現在も母国ギリシャを拠点として創作活動を続ける。

★フェデリコ・フェリーニ(Federico Fellini/伊/1920~93) 54年の『道』で世界的名声を得、米アカデミー外国語映画賞に最多4度輝く。ローマのチネチッタ撮影所を拠点に、終世イタリア映画にこだわり続けた。87年カンヌ映画祭40周年記念賞、92年に米アカデミー名誉賞を受賞。

甘い生活

LA DOLCE VITA / THE SWEET LIFE (1960・伊=仏/ザジフィルムズ) 白黒 監督:F・フェリーニ 出演:マルチェロ・マストロヤンニ、アニタ・エクバーグ、アヌーク・エーメ



■ローマを舞台に、フェリーニならではの映像美学が展開する最盛期の傑作。マストロヤンニ演じるゴシップ記者を狂言回しに、奔放な現代社会の混沌と退廃を映し出す。★カンヌ映画祭グランプリ ★キネ旬2位

霧の中の風景

TOPIO STIN OMICHLI / LANDSCAPE IN THE MIST (1988・ギリシャ=仏=伊/フランス映画社) 監督:T・アンゲロプロス 出演:ミカリス・ゼーケ、タニア・パライオログウ



■会ったこともない父を探しに旅へ出た幼い姉弟の、行く先々での彷徨、出会い、失望や希望を淡々と描いていく。劇中には『旅芸人の記録』の一座が配役もそのままに登場する。★ヴェネチア映画祭銀獅子賞(監督賞)、他 ★キネ旬3位

サクリファイス

OFFRET / THE SACRIFICE (1986・スウェーデン=仏/フランス映画社) 監督:A・タルコフスキー 出演:エルランド・ヨセフソン、スーザン・フリートウッド



■スウェーデンを舞台に、愛する者たちのため自らを“犠牲”にする男の物語でタルコフスキーの遺作。核の不安を、天才映画詩人ならではの幻想的表現のうちに描いた作品でもある。★カンヌ映画祭審査員特別賞、他 ★映画芸術3位

アフタースクール

(2008/クロックワークス) [監・脚]内田けんじ [出]大泉洋、佐々木蔵之介、堺雅人、常盤貴子、田畑智子



■主人公は母校の中学校で働く教師。彼のもとに、かつての同級生だと名乗る怪しい探偵が訪ねてくるが……。たっぶりの仕掛けと、驚きの展開、そして爽快なラストが待つ、内田ワールドふたたび! 個性的な3人の人気男優の芝居も見ものだ。

ザ・マジックアワー

(2008/東宝) [監]三谷幸喜 [出]佐藤浩市、妻夫木聡、深津絵里、西田敏行、綾瀬はるか、小日向文世、寺島進、戸田恵子、伊吹吾郎



■他人の都合で“伝説の殺し屋”に仕立て上げられた無名の俳優。しかし彼は、すべてが映画の撮影だと思い込んでいたのだ……。知らな過ぎた男が爆笑を誘う、ノンストップ・コメディ。今年2月に亡くなった市川崑監督が、映画監督役で出演。